

AIツールの利用状況と検索における利用実態調査 【アメリカ、ドイツ、インド、シンガポール、日本】

アウンコンサルティング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:信太 明、東証スタンダード:2459)は、AI マーケティング*、グローバルマーケティング**などのマーケティング事業を展開しています。

この度、アメリカ、ドイツ、インド、シンガポール、日本を対象に、AI ツールの利用状況と検索における利用実態調査を実施しましたので、その結果をお知らせいたします。

* AIO (AI 最適化: AIO × SEO) [サービス概要: <https://www.auncon.co.jp/solutions/aio/>]

** 国内外向け SEO (検索エンジン最適化)、国内外向け広告 [サービス概要: <https://www.auncon.co.jp/service/>]

■はじめに

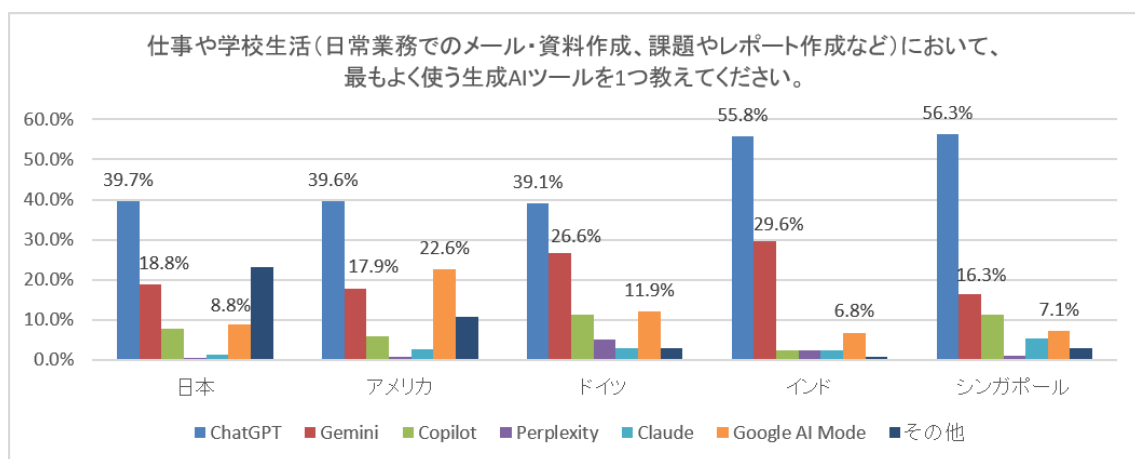
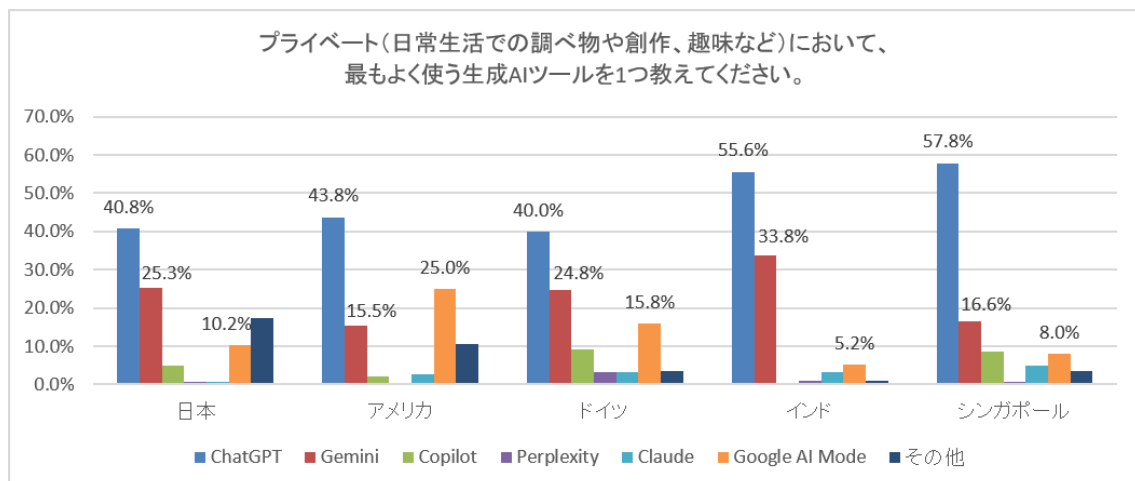
生成 AI の普及と検索エンジンの進化に伴い、ユーザーの検索・情報収集行動は大きな転換期を迎えています。特に Google の「AI Overviews (AI による概要)」や対話型 AI 機能「AI Mode」の登場は、従来のウェブサイトへの流入経路を大きく変えつつあります。

このような背景を踏まえ、当社では日本・アメリカ・ドイツ・インド・シンガポールを対象に、AI ツールの利用頻度や目的、検索行動に関するアンケート調査を実施いたしました。

■各国の生成 AI ツール利用シェア

最も頻繁に利用する生成 AI ツールについて調査を実施したところ、全体として、OpenAI および Google の提供するツールが上位を占める結果となりました。日本、アメリカ、ドイツ、インド、シンガポールのいずれの国においても、「ChatGPT」がプライベート・ビジネスの両シーンで最大の利用シェアを占めました。

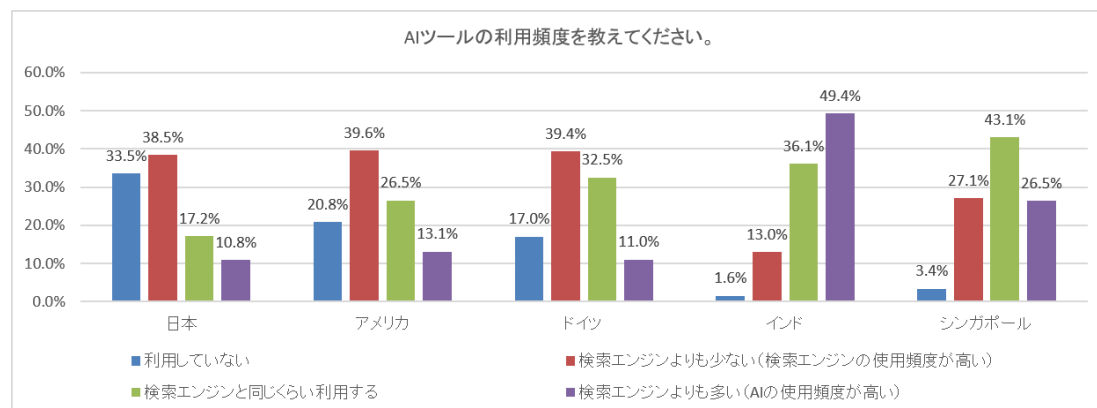
プライベート利用における ChatGPT のシェアは、シンガポールで 57.8%、インドで 55.6%、アメリカで 43.8%、日本で 40.8%となりました。また、仕事や学校生活における ChatGPT のシェアはシンガポールで 56.3%、インドで 55.8%、アメリカで 39.6%、日本で 39.7%となっています。日常生活での情報収集から業務の効率化まで、「ChatGPT」が身近な AI ツールとして定着しつつあることがうかがえます。



■生成 AI ツールの利用頻度

Google 等の検索エンジンと比較した、生成 AI ツールの利用頻度について調査を実施したところ、「AI ツールを日常的に利用していない」と回答した割合は、インド(1.6%)やシンガポール(3.4%)では低く、アメリカ(20.8%)やドイツ(17.0%)でも約 2 割以下にとどまりました。

一方、日本においては回答者の 3 割以上が「利用していない」と回答しており、他国と比べて生成 AI ツールの日常的な利用が進んでいない傾向が見られます。



■今、重要な SEO・AIO 対策の方向性

本調査結果から、国内外を問わず、AI ツールが新たな検索・情報収集の手段として存在感を高めていることがうかがえます。特にグローバル市場においては AI 利用率が高く、企業には検索行動の変化を踏まえた対応が求められています。

Google のコアアップデートの動向や「検索評価ガイドライン^{*1}」が示す通り、Google が一貫して重視しているのは、「ユーザーにとって最も有益で信頼できる情報を届けること」です^{*2}。この本質は、AI 検索が普及した現在においても変わりません。今後は、従来の SEO 対策を土台として継続しながらも、AI 検索の市場拡大にいち早く適応することが重要であると考えます。

本レポートの完全版では、すべてのアンケート調査結果や、より詳細な考察と SEO・AIO 対策について記載しております。

詳しくはアウンコンサルティングウェブサイトをご覧ください。

[【完全版レポートはこちら】](#)

調査概要

【調査主旨】

AI ツールの利用状況と検索における利用実態調査

【調査要綱】

- ・対象国(N 数): アメリカ(324)・ドイツ(335)・インド(385)・シンガポール(325)・日本(600)
- ・調査期間: 2026 年 6 月 30 日～2026 年 7 月 6 日
- ・対象: 対象国の 20 歳以上の男女
- ・調査方法: インターネット調査

※調査ツール「Surveroid, <https://surveroid.jp>」を利用し、アウンコンサルティングが実施

【出典】

*1 検索評価ガイドライン

<https://static.googleusercontent.com/media/guidelines.raterhub.com/en//searchqualityevaluatorguidelines.pdf>

*2 Google 検索に関するドキュメント「検索の生成 AI 機能向けにウェブサイトを最適化する」

<https://developers.google.com/search/docs/fundamentals/ai-optimization-guide?hl=ja>

プレスリリース本文中の各社サービス名称は、各社の登録商標または商標です。

本プレスリリースをご掲載される場合は、事前に当社までご連絡をお願いいたします。

〔社名〕	アウンコンサルティング株式会社
〔本社〕	東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビルディング 6F
〔設立〕	1998年6月8日
〔資本金〕	100,000千円(資本準備金 538,774千円) 2026年5月末現在
〔上場取引所〕	東証スタンダード市場(証券コード:2459)
〔代表者〕	代表取締役 CEO 信太 明
〔社員数〕	30名(正社員のみ21名) 2026年5月末現在
〔事業内容〕	マーケティング事業 -AI マーケティング(AI 最適化・AI を活用したマーケティング支援) -グローバルマーケティング(国内・海外向けの販売促進) -メディアマーケティング(火災保険・地震保険の申請サポート)
〔URL〕	https://www.auncon.co.jp
〔お問い合わせ〕	広報担当 TEL:0570-05-2459 MAIL: pr@ auncon.co.jp